

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

アルバイト収入状況申立書

免除申請をするにあたり、アルバイト（T A， R A， C O E も含む。）に係る収入状況は次のとおりです。

- 1.令和2年1月～令和2年12月の間にアルバイトを
①した ②していない （いずれかを○で囲んでください。）

アルバイト先	内容	平均月額	受給総額	支払を受けた期間
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
計			千円	

- 1.令和3年1月～令和3年12月の間にアルバイトを
①している・する予定 ②していない・しない予定 （いずれかを○で囲んでください。）

↓①している・する予定 の場合は、その状況・その予定を記入してください。
（アルバイト先等が決まっていない場合は、「未定」と記入のこと。）

アルバイト先	内容	平均月額	受給総額	支払を受ける期間
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
計			千円	

2）「現在の職業」欄は、無職の場合も空欄にせず、「無職」と記入してください。前年又は本年の途中から就職（業）の場合は、その年月を（ ）書きしてください。

※注意：上記①のしている・する予定を○で囲んだ方は、支払を受ける期間（予定期間を含む。）及び受給総額（見込）の欄は、令和3年1月～12月までのことを記載してください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

奨学金受給状況申告書

【上段】

●令和2年4月～令和3年3月までの給付奨学金の受給状況は次のとおりです。

※給付奨学金とは、卒業後返還をしなくてよい奨学金をいいます。

日本学生支援機構の給付型奨学金については、上段に受給額を記入してください。

受給の有無 有 ・ 無 （いずれかを○で囲んでください。）

※令和3年4月入学の新生（学部・3年次編入学・大学院）は、上段は記入不要です。

①奨学金名：				
月額	受給期間		受給月数	年額
円	平成・令和	年 月～ 年 月	ヶ月分	円
②奨学金名：				
月額	受給期間		受給月数	年額
円	平成・令和	年 月～ 年 月	ヶ月分	円

※受給者は、奨学生の決定通知書を添付してください。

【下段】

●令和3年4月～令和4年3月までの日本学生支援機構奨学金の受給予定は次のとおりです。

【給付型奨学金】※学部学生のみ対象です。

給付奨学生又は給付奨学金の採用候補者ですか。

はい ・ いいえ （いずれかを○で囲んでください。）

【貸与型奨学金】

受給の有無 有 ・ 無 （いずれかを○で囲んでください。）

※継続しているもの、決定・内定（予約採用）しているもののみ記入してください。

前年度と金額等に変更がない場合も必ず記入してください。

日本学生支援機構 奨学金受給状況記入欄				
区分	月額	受給期間	受給月数	年額
第一種	円	年 月～ 年 月	ヶ月分	円
第二種	円	年 月～ 年 月	ヶ月分	円

※奨学生の決定通知書を添付する必要はありません。

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

源泉徴収票等貼付台紙

糊 付 箇 所

糊 付 箇 所

糊 付 箇 所

- A4 版より小さい書類をこの台紙に貼付してください。
所得（課税）証明書やA4 版にコピーした源泉徴収票は、この台紙に貼らないでください。
- 年金の源泉徴収票や年金に関する書類は、様式 1 4 を使用してください。
- 複数貼付するときは、証明内容が確認できるようにしてください。
- ※令和 2 年 1 月以降に就職し、現在も継続して勤務している場合は、源泉徴収票ではなく
給与支給（見込）証明書（様式 5）を提出してください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

※令和2年1月以降、新たに就職・転職し現在も継続して勤務している場合は提出してください。

※同じ勤務先で雇用形態に変動があった場合（常勤から再雇用へ変更等）も提出してください。

令和 年 月 日

給与支給（見込）証明書

事業所代表 殿

就業者 氏名（自署）
住 所

このたび、熊本大学に在学中（入学予定）の、（続柄） （氏名）
が、免除申請に必要なため、私（就業者）に関わる①又は②について証明願います。

記

①年収（見込額）が証明できる場合

就職年月日	年 月 日
採用の形態	☐ 常勤 ☐ 非常勤（パート等）
年収（見込額） ※1	年 月～ 年 月 支給総額（税込） 円

※1：就職した月（非常勤の場合は翌月）から1年間（12ヶ月）の年収（又は年収見込額）
を記入してください。

賞与（ボーナス）等がある場合は、支給総額に賞与を含んだ金額を記入してください。

②年収（見込額）が不明の場合

就職年月日	年 月 日	
給与支給金額 （最近3ヶ月分）	年 月 支給分	支給総額（税込） 円
	年 月 支給分	支給総額（税込） 円
	年 月 支給分	支給総額（税込） 円
	賞与（ボーナス）等の 有無を右欄に記入 ※2	有（年間 ヶ月分）又は（ ）円 無

※2：賞与（ボーナス）等の有無を記入の上、「有」の場合は年間の支給額（年間〇ヶ月分又は金額）を必ず記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

事業所名

代表者名

所在地

電話（ ） —

印

※お願い：修正をする場合はお手数ですが二重線に訂正印を押印の上、ご記入をお願いします。（修正液等は使用しないでください。）

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

退職及び退職金支給証明書

事業所代表 殿

就業者	氏名（自署）
	住 所

このたび、熊本大学に在学中（入学予定）の、（続柄） （氏名）
が、免除申請に必要なため、私（就業者）に関わる下記事項について証明願います。

記

上記の者は、 年 月 日付けで当事業所を退職したことを証明します。
なお、退職金については下記のとおりであることを証明します。

（ 支給予定・支給した・支給しなかった ）

退職金 円

支給（予定）日 年 月 日

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

事業所名

代表者名 印

所在地

電 話 （ ） ー

※お願い：修正をする場合はお手数ですが二重線に訂正印を押印の上、ご記入をお願いします。（修正液等は使用しないでください。）

＝この証明書は、高校生以上の就学者全員が必要です。＝

〔熊本大学在学者〕

学生番号	申請者氏名
------	-------

◎各学校のご担当者様へのお願い

- ・在學生については現在の状況を記入してください。
- ・**貴学(校)の新入生のみ、4月1日以降に証明をお願いします。**
- ・担当者職名は、事務ご担当者様で結構です。
- ・詳細は裏面の記入例をご参照ください。

在学状況及び授業料免除状況証明書

各学校事務担当者 殿

熊 本 大 学

このたび、熊本大学在学者が免除申請に必要なため、貴学(校)在学の兄弟姉妹等の下記事項について、証明をお願いします。

【貴学(校)在学者】証明を受ける兄弟姉妹の方がご自分で記入して提出してください。

学生番号	現在の学年	氏 名

*****以下は各学校の証明書ご担当者が記入してください。*****

1：在学状況（該当する□に☒印を付してください。）

学 校 設 置 区 分	☐ 国立大学法人 ☐ 独立行政法人 ☐ 公立 ☐ 私立
学 校 種 別	☐ 大学・大学院・短大 ☐ 専修学校（専門課程） ☐ 高等専門学校 ☐ 専修学校（高等課程） ☐ 高等学校 ☐ 専修学校（一般課程） ☐ 各種学校
通 学 区 分	☐ 自宅 ☐ 自宅外

2：令和2年度授業料免除状況 ※貴学(校)が公立又は私立学校の場合は記入不要です。

区 分	授業料免除の実施状況	授業料年額
	☐ 令和3年度入学のため該当しません。	(免除前の年額)
前 期	☐ 全額免除 ☐ 2/3免除 ☐ 半額免除 ☐ 1/3免除 ☐ 不許可 ☐ 申請無	
後 期	☐ 全額免除 ☐ 2/3免除 ☐ 半額免除 ☐ 1/3免除 ☐ 不許可 ☐ 申請無	
		円

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日
学 校 名 _____
担 当 者 職 名 _____
氏 名 _____ 印

《問い合わせ先：熊本大学 学生支援部 経済支援担当 096-342-2126》

《記入例》

= この証明書は、高校生以上の就学者全員が必要です。 =

〔熊本大学在学者〕

1

学生番号 123-T4567

申請者氏名

熊 本 一 朗

1

申請者本人が
記入します。

◎各学校のご担当者様へのお願い

- ・在学生については現在の状況を記入してください。
- ・担当者職名は、事務ご担当者様で結構です。
- ・詳細は裏面の記入例をご参照ください。

在学状況及び授業料免除状況証明書

各学校事務担当者 殿

熊 本 大 学

このたび、熊本大学在学者が免除申請に必要なため、貴学(校)在学の兄弟姉妹等の下記事項について、証明をお願いします。

2

【貴学(校)在学者】証明を受ける兄弟姉妹の方がご自分で記入して提出してください。

学生番号	現在の学年	氏 名
000001	2	熊 本 花 子

2

兄弟姉妹本人
が記入してく
ださい。

*****以下は各学校の証明書ご担当者が記入してください。*****

3

1：在学状況（該当する□に☑印を付してください。）

学 校 設 置 区 分	☒ 国立大学法人	☐ 独立行政法人	☐ 公立	☐ 私立
学 校 種 別	☒ 大学・大学院・短大		☐ 専修学校（専門課程）	
	☐ 高等専門学校		☐ 専修学校（高等課程）	
	☐ 高等学校		☐ 専修学校（一般課程）	
	☐ 各種学校			
通 学 区 分	☒ 自宅		☐ 自宅外	

3

各学校の担当者記
入欄です。
（学生は記入しな
いでください。）

4

2：令和2年度授業料免除状況 ※貴学(校)が公立又は私立学校の場合は記入不要です。

区 分	授業料免除の実施状況	授業料年額 (免除前の年額)
	☐ 令和3年度入学のため該当しません。	
前 期	☒ 全額免除 ☐ 2/3免除 ☐ 半額免除 ☐ 1/3免除 ☐ 不許可 ☐ 申請無	535,800 円
後 期	☐ 全額免除 ☐ 2/3免除 ☐ 半額免除 ☒ 1/3免除 ☐ 不許可 ☐ 申請無	

4

国立学校の担当者
の方のみご記入く
ださい。（学生は
記入しないでくだ
さい。）

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 3 年 2 月 23 日

学 校 名 平 成 大 学

担 当 者 職 名 経 済 支 援 担 当

氏 名 ○ ○ ○ ○ 

《問い合わせ先：熊本大学 学生支援部 経済支援担当 096-342-2126》

◎免除申請をされる方へ

※本紙が複数枚必要な場合は各自コピーをしてください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

申 立 書

熊 本 大 学 長 殿

免除申請をするにあたり、下記のとおり申し立てます。

《申立内容》

※「免除申請書」の申請理由と同じ内容ではなく、特に申し立てる必要がある以下の事項等について簡潔に記載してください。

- 1. 世帯内で18歳以上の就労可能で無職・無収入者がいる場合、その理由
（対象例）予備校生等、就職（転職）活動中、病気療養中の方など
※専業主婦で無収入（所得証明書が0円）の場合は提出不要です。
- 2. 世帯内の退職者に退職金・保険金（雇用保険など）等が支払われない理由
- 3. 親戚等からの援助などで証明書が添付できないこと。
- 4. その他特に説明を要する事柄

※令和2年1月以降で就労状況に変化（就職・転職・退職）があった場合は、様式8の2に記入してください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

※この申立書は令和2年1月以降で就労状況に変化（就職・転職・退職）があった場合に使用してください。
短期間のパート等の掛け持ち等、複数の勤務先がある（あった）場合も記入してください。

令和 年 月 日

就 労 に 関 す る 申 立 書

熊 本 大 学 長 殿

免除申請をするにあたり、下記のとおり申し立てます。

申立人 氏 名		申請者と の続柄	
------------	--	-------------	--

1 勤務状況について（期間と勤務先等）（**2** へも記入してください。）

	期 間	勤務先（就労状況）等	継続の有無
①	年 月 日～ 年 月 日		継続・退職
②	年 月 日～ 年 月 日		継続・退職
③	年 月 日～ 年 月 日		継続・退職
④	年 月 日～ 年 月 日		継続・退職
⑤	年 月 日～ 年 月 日		継続・退職

2

	①	②	③	④	⑤
退職金支給	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無
雇用保険 （失業保険） ※	☐ 申請なし ☐ 申請予定 ☐ 受給中 ☐ 受給終了	☐ 申請なし ☐ 申請予定 ☐ 受給中 ☐ 受給終了	☐ 申請なし ☐ 申請予定 ☐ 受給中 ☐ 受給終了	☐ 申請なし ☐ 申請予定 ☐ 受給中 ☐ 受給終了	☐ 申請なし ☐ 申請予定 ☐ 受給中 ☐ 受給終了
現在の状況 ※	☐ 無職 ☐ 求職中 ☐ 継続中 ☐ 勤務先を減らして継続中 ☐ 休職中（ 年 月 日～ 年 月 日まで）				

※令和3年4月1日現在の状況を記入してください。

- 2020年中に新たに就職された方は、「給与支給（見込）証明書（様式5）」を提出してください。
- 令和2年10月以降に退職した方は、「退職及び退職金証明書（様式6）」を提出してください。
- 雇用保険を受給中の方は、「雇用保険受給資格者証（第1面～第4面）」を提出してください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

母子・父子世帯申立書

熊 本 大 学 長 殿

免除申請をするにあたり、下記のとおり申し立てます。

母子・父子世帯		☐ 母無 ☐ 死別・ ☐ 生別 (年 月)
		☐ 父無 ☐ 死別・ ☐ 生別 (年 月)
死別の場合	遺族年金受給の有無	☐ 有 有の場合 (振込通知書の金額) × (年間振込回数) = (年額) _____ 円 × 回 = _____ 円 ★申請時現在の振込通知書の写しを添付してください。 ☐ 無
生別の場合	父又は母より養育等の援助の有無	☐ 有 有の場合 (氏名) _____ より援助がある。 _____ 円 × 回 = _____ 円 ☐ 無
児童扶養手当受給の有無		☐ 有 有の場合 _____ 円 × 回 = _____ 円 ★申請時現在の受給通知書の写しを添付してください。 ☐ 無
親戚・知人からの援助の有無		☐ 有 有の場合 (氏名) _____ (続柄) _____ _____ より援助がある。 _____ 円 × 回 = _____ 円 ☐ 無

- * 母子・父子世帯の控除は、申請者本人の父又は母のどちらか一方、あるいは両方がいない場合に適用します。
- * 該当する項目の□にレ点をつけてください。
- * 児童扶養手当受給者で、4月以降、受給対象者の減少により金額が変動する場合は、変動後の受給通知書（又は金額がわかるもの）を提出してください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

独立生計者申立書

熊 本 大 学 長 殿

免除申請をするにあたり、私の1か月間の平均生活費を次のとおり報告し、独立生計者であることを申し立てます。

収入			支出	
項目	本人	配偶者	項目	本人（家族を含む。）
定職	千円	千円	授業料	千円
アルバイト	千円	千円	住居費	千円
送金	千円	千円	食費	千円
預貯金	千円	千円	光熱費等	千円
その他	千円	千円	教育費	千円
奨学金	千円	千円	通学費	千円
名称			その他	千円
支給期間			雑費	千円
合計	千円	千円	合計	千円

定職・アルバイト の別		勤務先名	勤務内容	週当たり 就労時間	収入額 (月額)
本人				時間	千円
				時間	千円
				時間	千円
配偶者				時間	千円
				時間	千円
				時間	千円

※この申立書には、認定のための証明書類が必要です。裏面で確認してください。

大学院生の独立生計認定については、次の全ての認定要件に該当する必要があります。以下に例示する書類のいずれかを提出し、全ての認定要件を満たしていることを証明してください。

【独立生計者認定要件】

1. 所得税法上、父母等の扶養家族でない者
2. 本人（及び配偶者）の父母等と別居している者
3. 本人（又は配偶者）に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明書が発行される者

（例）提出書類

- ①令和2年分確定申告書第一表・第二表(控X写)
- ②令和2年分源泉徴収票(写)
- ③健康保険者証
- ④住民票などの本人（又は配偶者）及び父母に関する確認書類

※提出いただいた書類で3つの要件を全て満たしているか確認ができない場合は、追加で書類を要求する場合があります。

長期療養に係る特別控除について

- ・申請時現在において、6ヶ月以上の長期療養中の方又は医師の診断等により療養が必要であると診断され、**療養のため通常の生活が困難な方がいる世帯が対象**となります。

なお、申請時現在において療養を終わった方、歯や高血圧等の治療のため病院等に通院していても**通常どおりの生活が可能な方（仕事、日常の生活に支障のない者）は該当しません。**

- ・控除の対象となる費目は、診療代、治療代、入院費（食費を除く。）、看護人費用、医師等の指示により治療又は療養のために支出する医薬品代、医師等が必要と認めた治療用装具代、医師が証明したおむつ代などです。

なお、特別室差額室料や施設使用料は、医師が治療のために必要と認めた場合に限り、控除の対象となります。

- ・健康保険法の規定により支給を受ける家族療養費、高額療養費などの保険金などで補てんされる場合は、その補てんされた金額分については、控除の対象となりません。

※長期療養に係る特別控除の希望者で、免除申請書類提出時までに間に合わない領収月の負担額や払戻金額は、後日、追加で提出することも可能です。間に合わない場合は、申請時の面談等で個別に申し出てください。

＝この証明書は勤務先の命令により単身赴任をしている方が対象です。＝

学生番号	申請者氏名
------	-------

※この書類は任意提出書類であるため、必ずしも提出する必要はありません。

単 身 赴 任 証 明 書

このたび、熊本大学に在学中（入学予定）の（続柄）_____（氏名）_____が、免除申請に必要なため、私（就業者）に関わる下記事項について証明願います。

就業者
氏名
（自署）
住所



上記の者は、下記のとおり単身赴任者であることを証明します。

記

単身赴任発令日	年 月 日
単身赴任先	
単身赴任手当額 *	
* 手当額には、住居手当を （ 含む ・ 含まない ）	
「含む」 場合の住居手当額	円

令和 年 月 日

事業所名	
代表者名	印
所在地	
電 話 （ ）	—

主たる家計支持者の別居による特別控除について

※ 単身赴任証明書（様式12）、及び主たる家計支持者の別居（単身赴任等）に係る支出状況申告書（様式13）を提出してください。

- ・勤務先の都合により、主たる家計支持者が家族と別居している場合の「単身赴任等」の世帯が対象となります。自己都合により別居している場合は、対象外です。
- ・別居のために特別に支出している金額として、住居費、光熱・水道費等の実費が対象となります。ただし、会社等から支給されている単身赴任手当等の金額分については、控除対象となりません。また、食費、交際費、自宅との交通費などの経費も控除対象となりません。
- ・別居のために特別に支出している実費が単身赴任手当等の金額を上回る場合のみ、提出してください。

学生番号	申請者氏名
------	-------

令和 年 月 日

免除申請用

別居のため特別に支出している実費が
単身赴任手当等の金額を上回る場合のみ、
提出してください。

主たる家計支持者の別居（単身赴任等）に係る支出状況申告書

別居者氏名	続柄
別居者住所	
* 勤務先名	電話番号

* 状況を確認させていただく場合がありますので、必ず記入願います。

1. 支出状況について

最近6ヶ月の状況を記入してください。その証明として、6ヶ月分の領収書及び給与明細等の手当額がわかる書類をA4の用紙に項目別に全て貼付し、提出してください。

年/月	住居費	水道料	電気料	ガス料	計	手当	差引
/							
/							
/							
/							
/							
/							
合計							ア

※単身赴任期間が6ヶ月に満たない場合は、5月末日までに提出できる証明について、記入してください。

半年分の自己負担額：

ア

円

1年分の自己負担額：

ア × 2 =

円

2. 別居（単身赴任等）の期間について

年 月 ～ 年 月 まで 予定 ・ 未定

年金受給状況申告書

受給者氏名	続柄（ ）
-------	-------

年金の種類	年金額（年額）
《公的年金》	
老齢基礎・厚生年金	円
障害年金（基礎・厚生）	円
遺族年金（基礎・厚生）	円
共済年金	円
企業年金	円
農業年金	円
恩給	円
《個人年金》	
（ ）	円
（ ）	円
合計	円

④個人年金受給者で確定申告を行っている場合は、上記①に加えて令和元年分の確定申告書（第一表、第二表）も提出してください。

糊 付 箇 所

糊 付 箇 所

糊 付 箇 所